

R4 年度 後期授業評価アンケート結果

1 実施概要

- (1)実施時期：令和5年1月16日(月)～2月13日(月)
- (2)実施方法：UNIPAを利用したオンラインアンケート
- (3)対象授業：後期開講の全授業科目
- (4)調査項目：学生自身の学習経験に関する自己評価6項目＋
教員の授業実施方法に関する6項目

2 アンケート概況

- (1)設問と回答選択肢(※【 】は、以降の分析で利用する略称)

設問	回答選択肢
【1 学修時間】 1. 当該科目を履修するにあたり、授業時間外の学習(予習・復習、レポート作成、情報収集など)は週に何時間ぐらいですか。1週間の平均的な時間を回答してください。	(1)10時間以上 (2)5時間以上10時間未満 (3)3時間以上5時間未満 (4)1時間以上3時間未満 (5)1時間以下 (6)全くしていない
【2 シラバス到達目標】 2. 当該科目のシラバスに記載されている「到達目標」について、どの程度達成できていると思いますか。	(1)達成できている(達成度80%)、 (2)おおむね達成できている(達成度60%) (3)ほとんど達成できていない(達成度40%) (4)達成できていない(達成度20%)
3. 当該科目の受講期間中、積極的に授業、教員に関わりましたか？	
【3 姿勢:科目】 3-1. 科目全体について	(1)大いにそう思う (2)ややそう思う (3)どちらでもない、(4)あまりそう思わない (5)まったくそう思わない
【4 姿勢:グループワーク等】 3-2. グループワーク、実習・実験など	(1)積極的に関わった (2)おおむね積極的に関わった (3)あまり積極的に関わっていない (4)積極的に関わっていない (5)該当する活動がなかった
【5 質問頻度】 3-3. 授業時間中または受講期間中の担当教員への質問	(1)10回以上行った (2)5回程度行った (3)1～2回程度行った (4)まったく行っていない
【6 授業理解度】 4. 授業内容を理解できていますか。	(1)理解できている (2)だいたい理解できている、 (3)どちらともいえない (4)あまり理解できていない (5)理解できていない
【7 AL型授業】 5. 当該科目はアクティブラーニング型の授業でしたか。アクティブラーニング型の授業とは、「学生の主体性・自主性を育む授業方法を採用している」授業です。非アクティブラーニング型の授業とは「教員主導の知識・技術を教える」授業です。	(1)アクティブラーニング型だった (2)ややアクティブラーニング型だった、3:どちらでもない (3)やや「非」アクティブラーニング型だった (4)「非」アクティブラーニング型だった
6. 当該科目を受講し、学んだ内容について振り返りを行ってください。<自由記述>	
【9 教員の声】 7. 教員の授業中の声は聞き取りやすかったですか。	(1)特にそう思う (2)そう思う (3)どちらともいえない (4)そうは思わない (1)全くそうは思わない
【10 資料見やすさ】 8. 授業中のスライド、配布資料、板書等は読みやすかったですか。	(1)特にそう思う (2)そう思う (3)どちらともいえない (4)そうは思わない (1)全くそうは思わない
【11 反応確認】 9. 教員は学生の反応を確かめながら授業を進めていましたか。	(1)特にそう思う (2)そう思う (3)どちらともいえない (4)そうは思わない (1)全くそうは思わない
【12 教員熱意】 10. 教員は熱意をもって授業をしていましたか。	(1)特にそう思う (2)そう思う (3)どちらともいえない (4)そうは思わない (1)全くそうは思わない
【13 開始終了時刻】 11. 教員は授業の開始・終了時間を守ろうとしていましたか。	(1)特にそう思う (2)そう思う (3)どちらともいえない (4)そうは思わない (1)全くそうは思わない
【14 予復習指示】 12. 教員から予習、復習課題(レポート課題を含む)の指示はありましたか。	(1)毎回の授業であった (2)多くの授業であった (3)どちらともいえない (4)あまり提示はなかった (5)全くなかった
13. 当該科目を受講し、あなたが授業に対して抱いた感想や意見、要望等を教えてください。<自由記述>	

3. 回答率(回答者率、回答科目率)

①回答者率:在学生数に対する回答者数(1科目でもアンケートを回答した学生)の割合

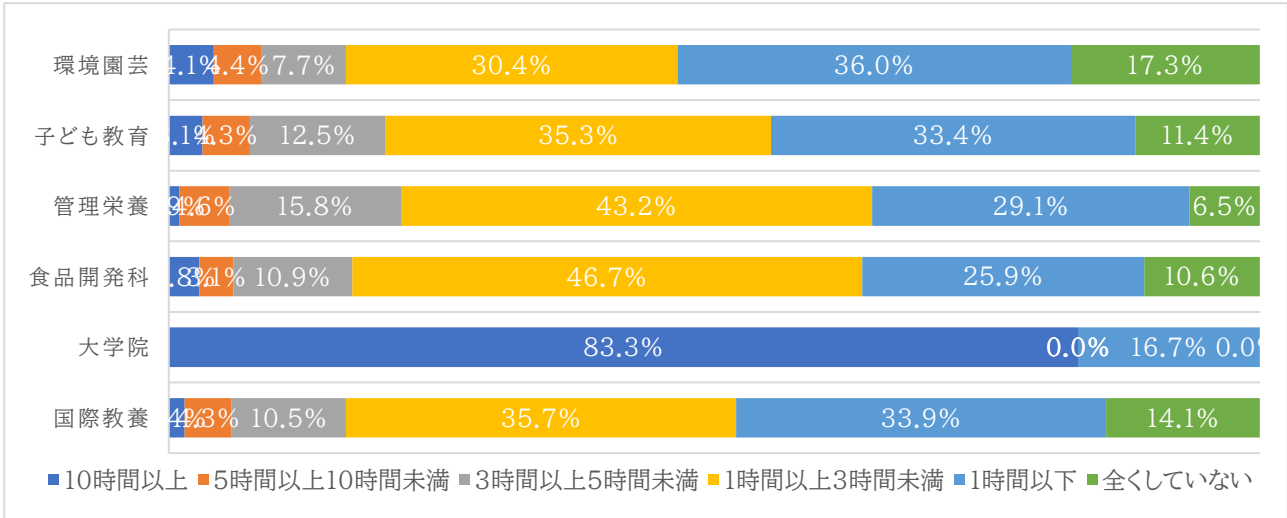
②回答科目率:履修登録者に対する回答件数の割合

学科名	学年	登録者数	回答者数	回答者率
環境園芸	1	102	89	0.87
	2	73	33	0.45
	3	87	31	0.36
	4	112	15	0.13
子ども教育	1	72	65	0.90
	2	59	54	0.92
	3	78	52	0.67
	4	55	26	0.47
管理栄養	1	54	51	0.94
	2	45	44	0.98
	3	48	41	0.85
	4	47	22	0.47
食品開発科	1	40	35	0.88
	2	27	27	1.00
	3	28	11	0.39
	4	33	4	0.12
研究科	1	4	2	0.50
	2	3	0	0.00
国際教養	1	56	20	0.36
	2	73	24	0.33

学科名	学年	登録件数	回答件数	回答科目率
環境園芸	1	1213	489	0.40
	2	700	122	0.17
	3	690	85	0.12
	4	497	31	0.06
子ども教育	1	831	504	0.61
	2	990	264	0.27
	3	716	74	0.10
	4	341	33	0.10
管理栄養	1	588	308	0.52
	2	719	395	0.55
	3	691	115	0.17
	4	122	32	0.26
食品開発科	1	810	188	0.23
	2	258	94	0.36
	3	274	34	0.12
	4	78	5	0.06
研究科	1	14	6	0.43
	2	6	0	0.00
国際教養	1	594	194	0.33
	2	434	83	0.19

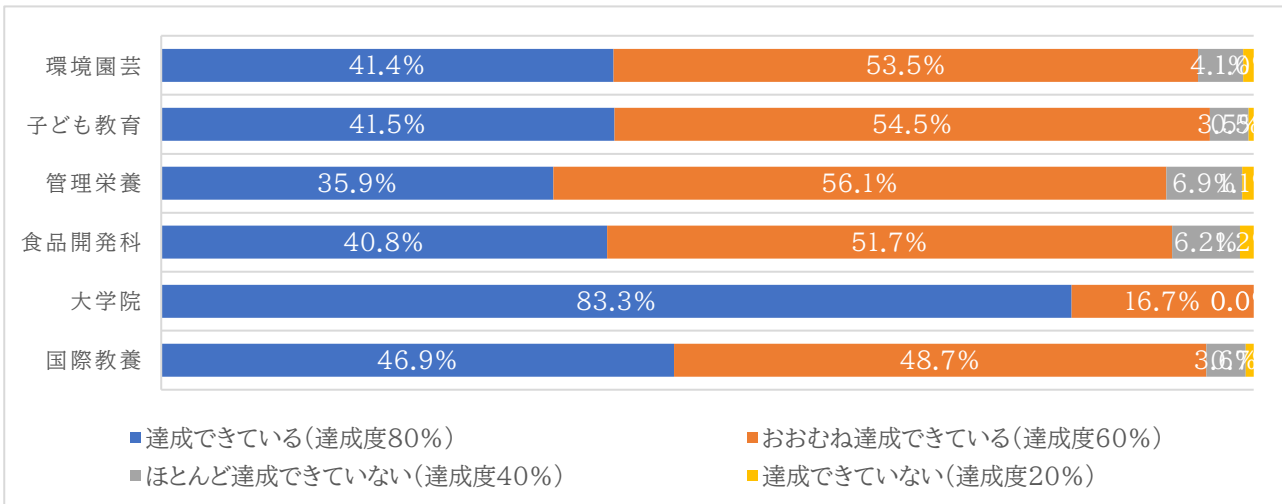
【1_学修時間】

設問1. 当該科目を履修するにあたり、授業時間外の学習(予習・復習、レポート作成、情報収集など)は週に何時間ぐらいですか。1週間の平均的な時間を回答してください。



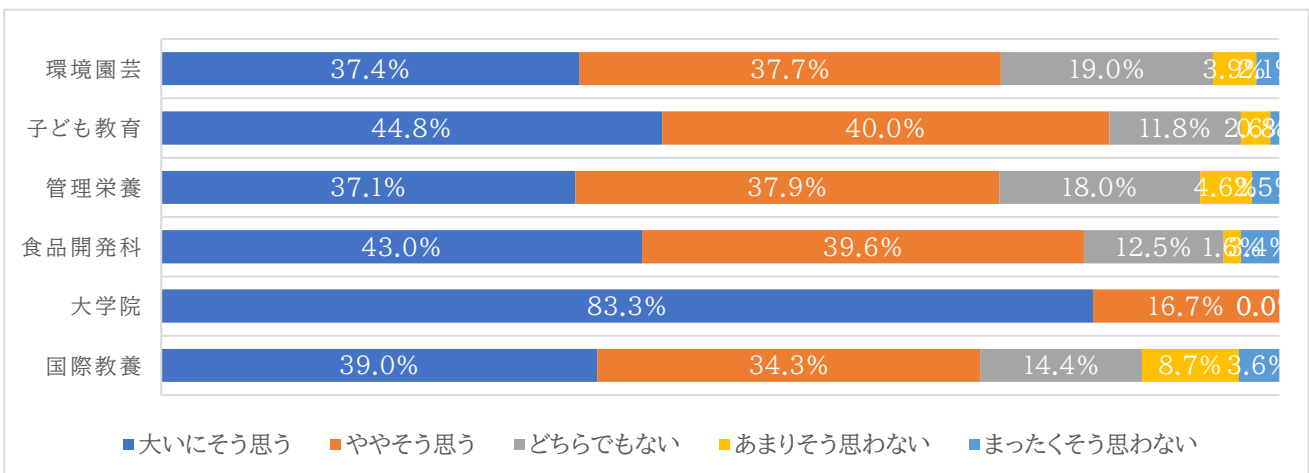
【2_シラバス到達目標】

設問2. 当該科目のシラバスに記載されている「到達目標」について、どの程度達成できていると思いますか。



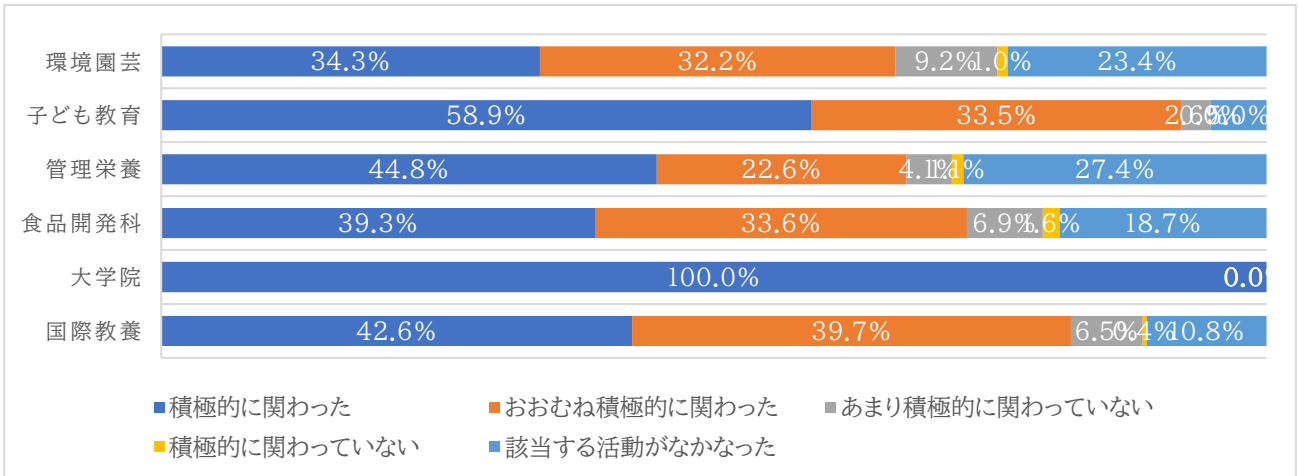
【3_姿勢:科目①】

設問3. 当該科目の受講期間中、積極的に授業、教員に関わりましたか？>3-1.科目全体について

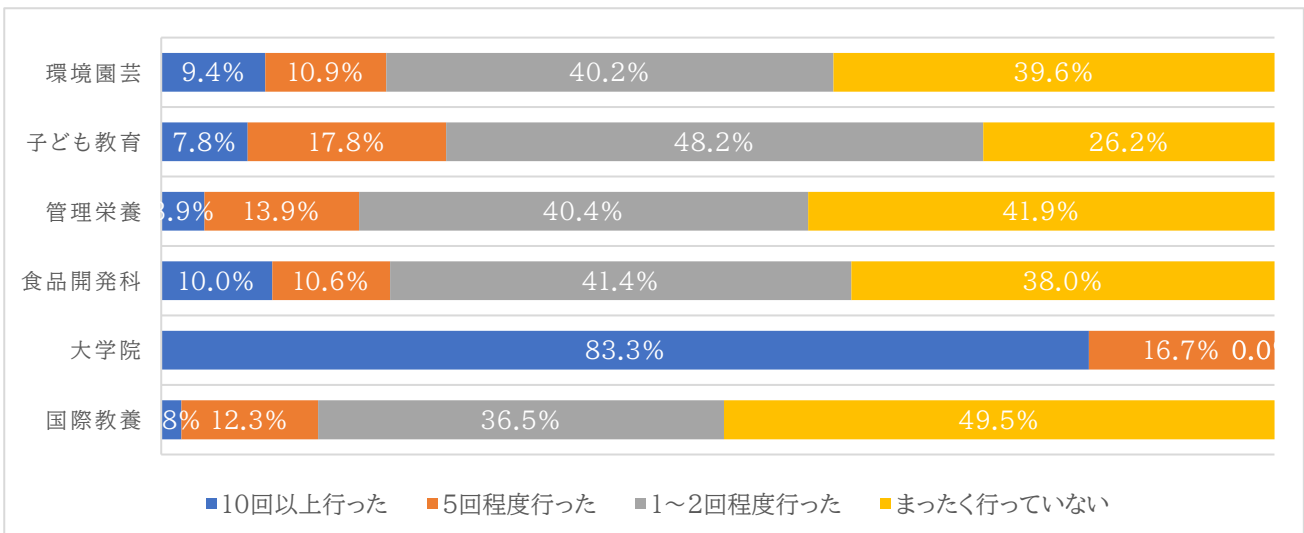


【4_姿勢：グループワーク等】

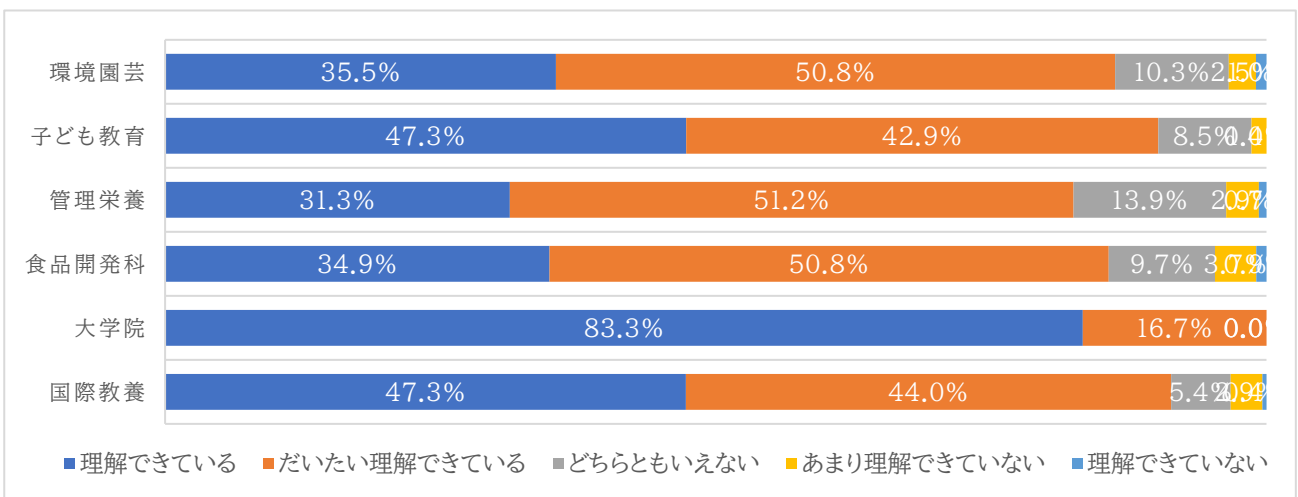
設問3. 当該科目の受講期間中、積極的に授業、教員に関わりましたか？ > 3-2. グループワーク、実習・実験など



【5_質問頻度】 設問3. 当該科目の受講期間中、積極的に授業、教員に関わりましたか？ > 3-3. 授業時間中または受講期間中の担当教員への質問

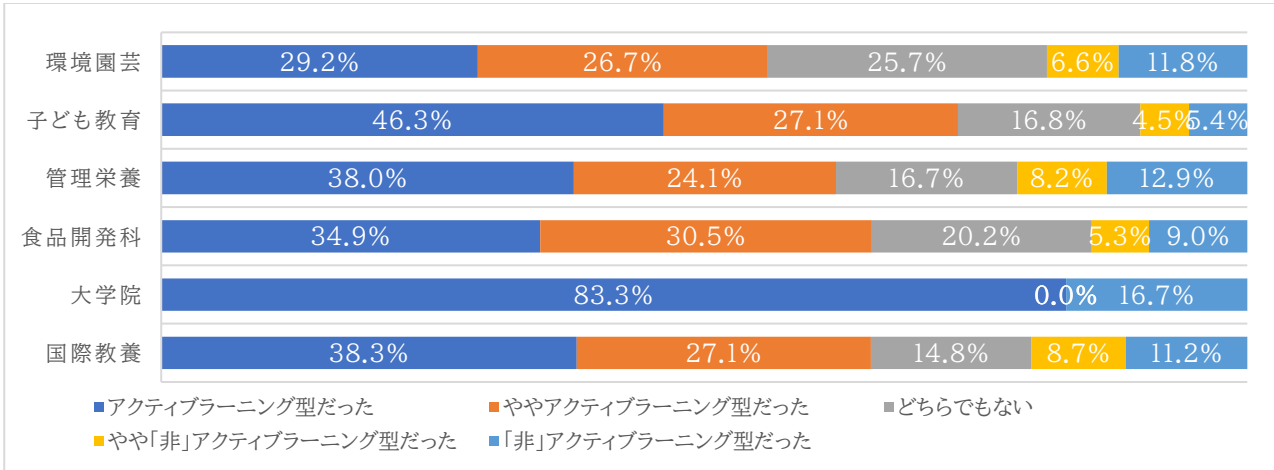


【6_授業理解度】 設問 4. 授業内容を理解できていますか。



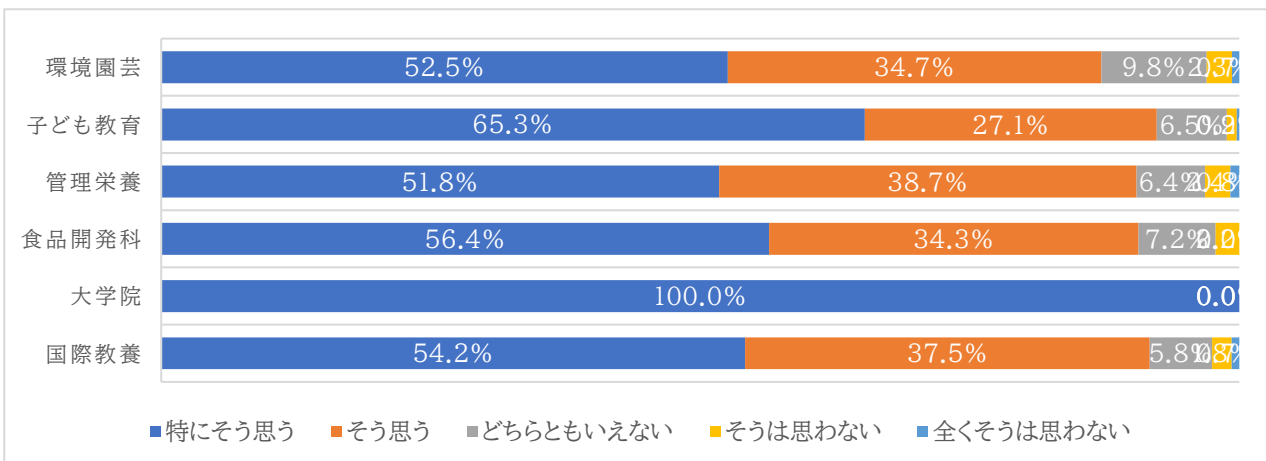
【7 AL 型授業】

設問 5. 当該科目はアクティブラーニング型の授業でしたか。アクティブラーニング型の授業とは、「学生の主体性・自主性を育む授業方法を採用している」授業です。非アクティブラーニング型の授業とは「教員主導の知識・技術を教える」授業です。



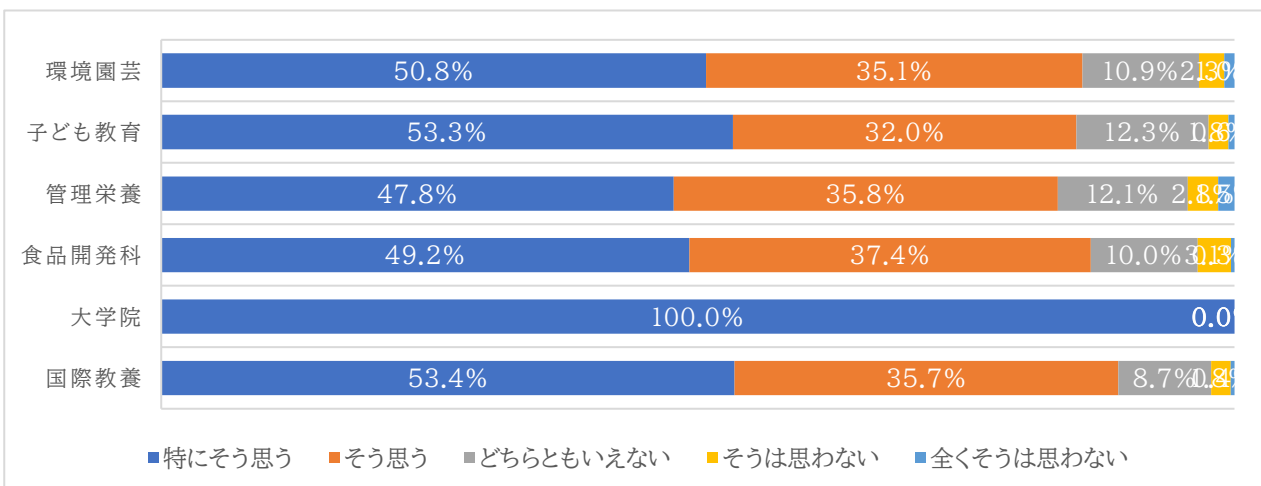
【9 教員の声】

設問 7. 教員の授業中の声は聞き取りやすかったですか。



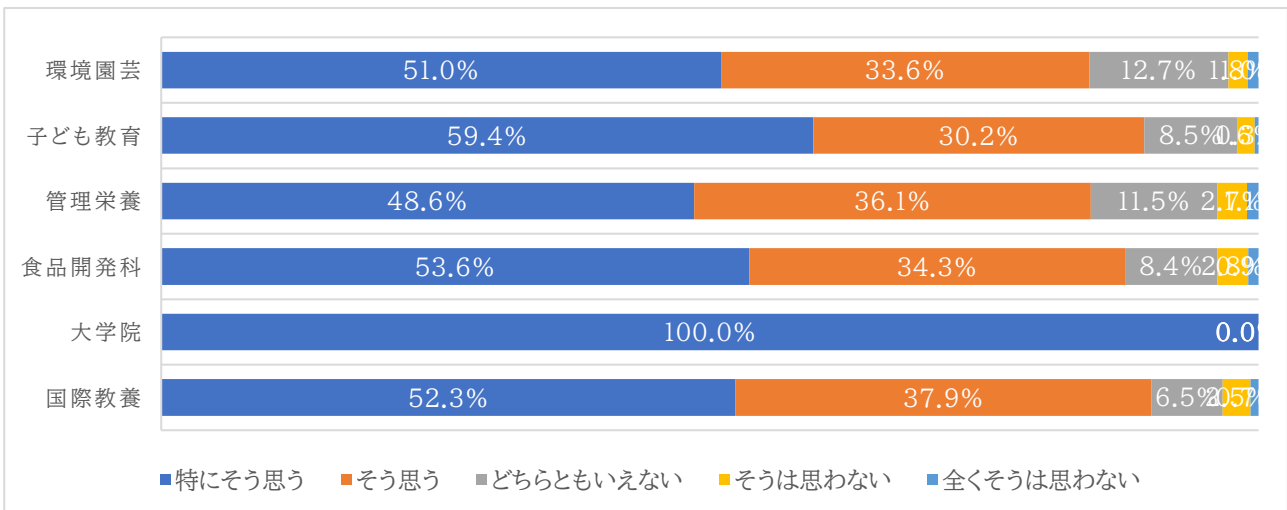
【10 資料見やすさ】

設問 8. 授業中のスライド、配布資料、板書等は読みやすかったですか。



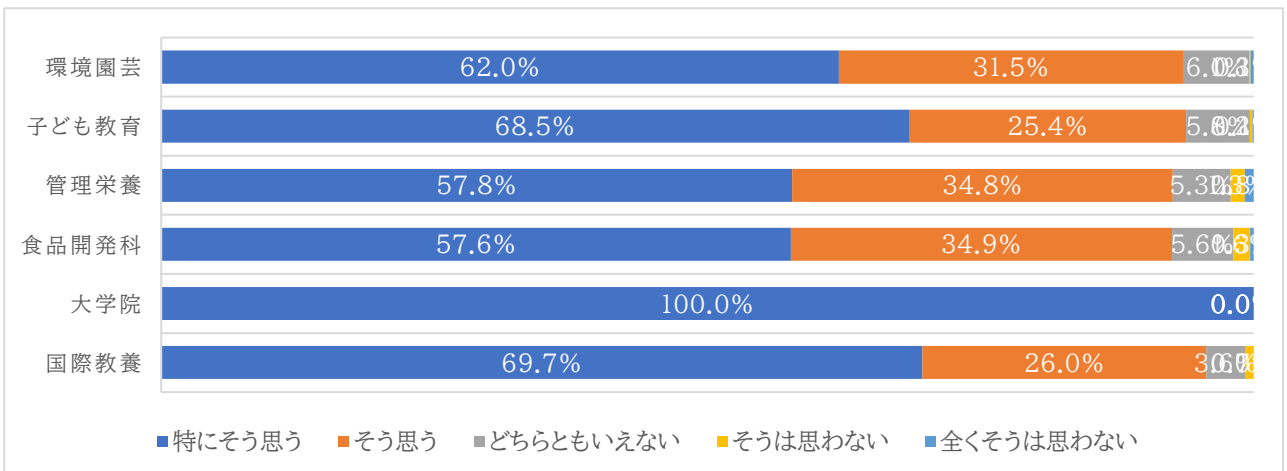
【11_反応確認】

設問 9. 教員は学生の反応を確かめながら授業を進めていましたか。



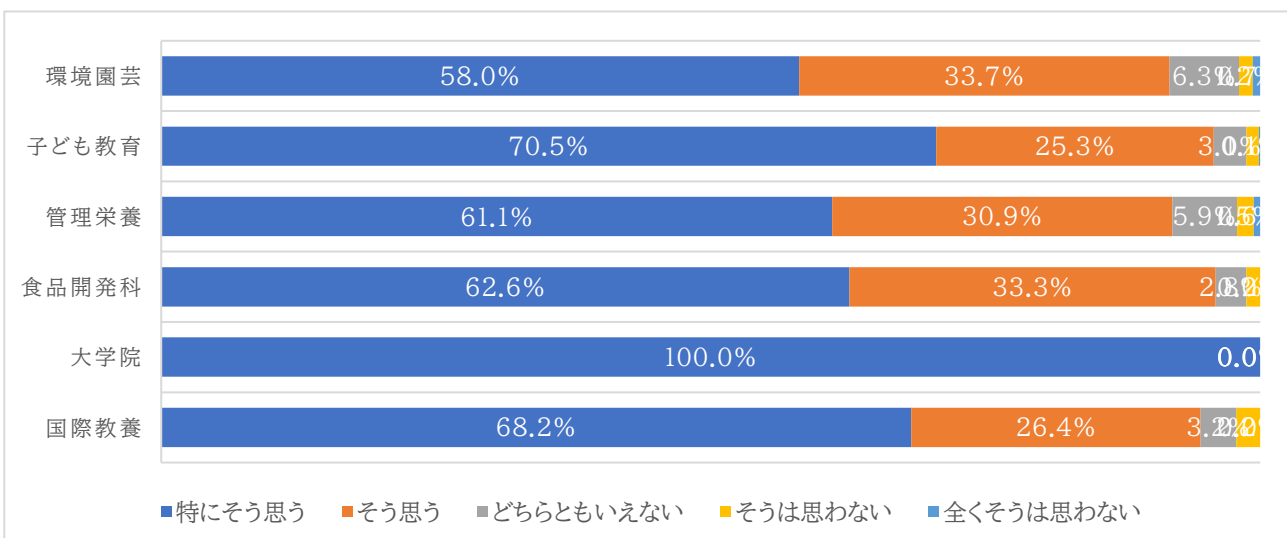
【12_教員熱意】

設問 10. 教員は熱意をもって授業をしていましたか。



【13_開始終了時刻】

設問 11. 教員は授業の開始・終了時間を守ろうとしていましたか。



【14_予復習指示】

設問 12.教員から予習、復習課題(レポート課題を含む)の指示はありましたか。

